

# 1995. 1. 17 震災と明石海峡大橋



震災当日、キャットウォーク上から見た工事の中主ケーブルと垂水の町

震災時、明石海峡大橋は、主ケーブルの建設中でした。

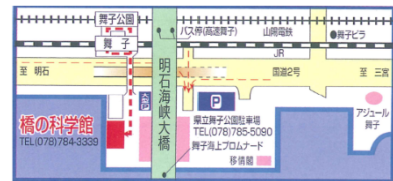
震災直後の徒歩によるアンカレイジ、キャットウォーク上の被災状況調査、海底の地盤調査、測量調査、詳細点検調査、そしてそれらの結果を踏まえた修正設計と施工内容の変更、工事の再開に至った経緯について、当時を思い出しながらお話しします。

日時：平成27年1月17日(土) 14時～15時30分

場所：橋の科学館

神戸市垂水区東舞子町4-114( JR舞子駅下車 海側へ徒歩5分、  
山陽電鉄 舞子公園駅下車 海側へ徒歩7分)

講師：大日本コンサルタント(株)海外事業部顧問  
(震災当時 本四公団垂水工事事務所長)



やすだまさひこ  
保田雅彦 氏

入館料：大人 310円、小・中学生 150円

募集人数：定員 50人

参加方法：

<b>電話でお申し込み</b>
TEL : 078(784)3339
氏名・住所・電話番号をご連絡ください

<b>FAXからのお申し込み</b>
FAX : 078(784)8888
下記にご記入のうえ、送信してください

<b>E-mailからのお申し込み</b>
hashino-kagakukan @jb-highway.co.jp
氏名・住所・電話番号をご連絡ください



いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき管理・保護します。  
また、申し込まれた方の情報は、講演会以外には使用しません。

「橋の科学館 講演会」に申し込みます。

No.16-20150117

ふりがな 氏名 (代表者)		ふりがな 同行者氏名	
住所 (代表者)	〒 ー		
電話番号 (代表者)		E-mail (代表者)	